

F A X送信用タグ 017-774-0955(FAX専用)

青森市港湾河川課内 青森港国際化推進協議会事務局行




整理番号

第2次アンケート調査票

問1 貴社（貴事業所）についておうかがいします。 にご記入ください。




貴事業所名	
所在地	〒
ご回答者 所属職・お名前	電話番号（ ） FAX番号（ ）

問2 貴社（貴事業所）の海外との取引（輸入・輸出）について伺います。該当する番号に印をお書きください。

印	番号	海外との取引の有無	次 質 問
<input type="checkbox"/>	1	現在あり、将来も計画している。	 続けて問3へ
<input type="checkbox"/>	2	現在はあるが、将来はない。	
<input type="checkbox"/>	3	現在はないが、将来計画している。	 問14(7頁)へ
<input type="checkbox"/>	4	現在はないが、過去にあった。	 問16(8頁)へ

問3 問2で「現在あり、将来も計画している」または「現在はあるが、将来はない」とお答え頂いた事業所様におうかがいします。



貴社（貴事業所）では、輸出入品の運搬手段として、「船舶（コンテナ貨物）」、「船舶（コンテナ以外：バルク貨物）」、「航空機」いずれの輸出入手段でお取り扱いをしますか。該当する番号に 印をお書きください。

印	番号	輸出入品の運搬手段	次 質 問
	1	船舶（コンテナ貨物）	 続けて問4へ
	2	船舶（コンテナ以外：バルク貨物）	 問7(3頁)へ
	3	航空機	 問17(9頁)へ
	4	将来のことなのでわからない。	

バルク貨物：コンテナにパッキングせずに輸送される貨物のこと。在来船で輸送される砂利・砂・石材や大型機械、専用船で輸送される鉱石、セメント、タンカーで輸送される原油、石油製品や化学薬品、RORO船で輸送される輸送機械、重機建設機械などのことを指す。

問4 問3で、「船舶（輸出入コンテナ貨物）」による貿易の取り扱いがあるとお答えいただいた事業所様におうかがいします。


貴社（貴事業所）の「輸出入コンテナ貨物」の出入荷形態は主にどのような方法ですか。輸入、輸出別に該当する番号に 印をお書きください。

印を記入		輸 出 入 の 方 法		次 質 問
輸入	輸出			
		1	商社から一括購入し、商社に一括卸しをしている。	 続けて問5へ
		2	貴社（貴事業所）が自ら商社、海運貨物取扱事業者（海貨）に輸出入業務を依頼している。	
		3	貴社（貴事業所）が自ら直接輸出入している。	 問6(次頁)へ
		4	本社、親会社等が一括して輸出入を行っている。	
		5	その他 〔具体的に 〕	

問5 問4で「1 商社」、「2 海運貨物取扱事業者」をご利用されているとお答えいただいた事業所様におうかがいします。

貴社（貴事業所）のご利用されている、或いは利用されたことのある会社名を、差し支えない範囲で、お教えてください。

商社名	海運貨物取扱業者名

問6 貴社（貴事業所）における輸出コンテナ貨物及び輸入コンテナ貨物の年間取扱量について、に具体的にお書きください。  **コンテナ貨物のみお取り扱いの方はご記入後、問8(4頁)へ**

種別		輸入		輸出	
1	20フィート・コンテナ貨物	本	トン	本	トン
2	40フィート・コンテナ貨物	本	トン	本	トン
3	コンテナ1本に満たない貨物	トン		トン	

注1) 貨物の実重量が不明な場合は、20フィートコンテナ=18トン/本、40フィートコンテナ=36トン/本で換算して下さい。

注2) 鉄道貨物で一般的な12フィート・コンテナで輸送している場合は、3番へ記入してください。




20フィートコンテナ



40フィートコンテナ

問7 貴社（貴事業所）における輸出バルク貨物及び輸入バルク貨物の年間取扱量について、に具体的にお書きください。

種別	輸入	輸出
バルク貨物年間取扱量	トン	トン

 **バルク貨物のみお取り扱いの方は問14(7頁)へ**

問8 貴社（貴事業所）で取り扱っている輸出入コンテナ貨物の主な品目について、具体的な品目名を、同封の品類・品目分類表を参考に、取り扱いの多い順に□にご記入下さい。

順	<輸 入> コンテナ貨物	<輸 出> コンテナ貨物
	記入例：雑穀・豆（大豆）	記入例：食料工業品（みそ・醤油）
1		
2		
3		
4		
5		

問9 貴社（貴事業所）で取り扱っている輸出入コンテナ貨物の主な貿易相手国について、取り扱いの多い順に□にご記入下さい。

	<輸 入> コンテナ貨物	<輸 出> コンテナ貨物
1		
2		
3		
4		
5		

問 1 0 貴社（貴事業所）の輸出入コンテナ貨物での入出荷の頻度、入出荷 1 回当たりの平均的な貨物量に関して、これまでの実績を参考に、「現状」の列の該当する欄に 印を記入下さい。また、将来的なコンテナ入出荷の見込みについて、お分かりになる範囲で、「将来」の列の該当する欄に 印をご記入下さい。

			<輸 入> 印を記入		<輸 出> 印を記入	
			現状	将来	現状	将来
コンテナ貨物の 入出荷の頻度	1	毎日入出荷がある。				
	2	週に 2 ~ 3 回入出荷がある。				
	3	週に 1 回程度の入出荷がある。				
	4	月に 2 回程度の入出荷がある。				
	5	月に 1 回程度の入出荷がある。				
	6	その他具体的に ()				
入出荷の 1 回当 たりの平均的な コンテナ貨物量	1	コンテナ 1 個未満				
	2	コンテナ 1 個程度				
	3	コンテナ 2 ~ 5 個				
	4	コンテナ 6 ~ 1 0 個程度				
	5	コンテナ 1 1 個以上				

問 1 1 貴社（貴事業所）における輸出入コンテナ貨物の船積港・船卸港について概ねの利用比率（重量ベース）を下記にご記入下さい。

	八戸港	仙台港	秋田港	東京港	横浜港	その他	不 明	合計
<輸出>コンテナ貨物	%	%	%	%	%	%	%	100%
<輸入>コンテナ貨物	%	%	%	%	%	%	%	100%

上記 3 港湾のいずれかしか
ご利用のない場合は

問 1 3へ

この中のいずれかの港湾を
ご利用である場合は

問 1 2へ



問 1 3へ

問 1 2 問 1 1 で東北地方 3 港湾（八戸港、仙台港、秋田港）以外の港湾を利用している事業所様におうかがいします。**東北地方 3 港湾以外の港湾を利用している理由**について、次の中から **3 つ以内で 印**をご記入下さい。

印	東北地方 3 港湾以外の港湾を利用している理由	
	1	輸出入相手国との航路の輸送頻度が高いから
	2	トータルの物流コストが安いから
	3	輸出入相手国との航路が開設されているから
	4	港湾までの交通アクセスが良いから
	5	取引先や商社等が選択するから
	6	コンテナ貨物に対応した港湾施設が充実しているから
	7	輸出入のノウハウのある海運貨物取扱事業者(海貨)が集積しているから
	8	利用している海運貨物取扱事業者(海貨)が選択するから
	9	C I Q () 機能や他法令の諸検査機能が充実しているから
	10	利用する貨物がない
	11	その他〔具体的に _____ 〕

C I Q : Customs(税関)、Immigration(出入国管理)、Quarantine(検疫)の略

問 1 3 貴社（貴事業所）が輸出入コンテナ貨物の船積港・船卸港としてご利用になっている港湾について、**ご利用の満足度等に対するご意見など**をご自由にご記入下さい。

港 湾 名	ご利用にあたってのメリット・デメリット等の満足度など

問 1 4 貴社（貴事業所）におけるコンテナの入荷量（輸入）、出荷量（輸出）の将来見通し（概ね5年程度先）について輸出・輸入別にお分かりになる範囲内で、具体的数量をご記入下さい。現在はコンテナ貨物をお取り扱いでないものの将来的にはコンテナ取扱いの計画のある方も、見込まれる取扱い数量をご記入下さい。

種 別		輸 入		輸 出	
1	20フィート・コンテナ貨物	本	トン	本	トン
2	40フィート・コンテナ貨物	本	トン	本	トン
3	コンテナ1本に満たない貨物	トン		トン	

注1) 貨物の実重量が不明な場合は、20フィートコンテナ=18トン/本、40フィートコンテナ=36トン/本で換算して下さい。

注2) コンテナ取扱い見込み量には、新規貨物だけでなく、現在はバルク貨物（コンテナ以外）でお扱いの品目のうち、コンテナ貨物への転換が想定される見込み数量も含まれます。

問 1 5 貴社（貴事業所）の輸出入において、利用港湾を選択・決定する際の判断要因について、コンテナ貨物での輸出入を行っている方は「コンテナ貨物」の列の該当する欄に**3つ以内**で 印をご記入下さい。また、海外との取引はあるもののコンテナ貨物での輸出入がないという方は「バルク貨物(コンテナ以外)」の列の該当する欄に**3つ以内**で 印をご記入下さい。

		コンテナ貨物	バルク貨物(コンテナ以外)
1	陸送・海上等を含めてトータルの物流コスト		
2	発地（貴事業所）から着地までのトータルの輸送時間		
3	着地までの航路の有無		
4	寄港航路の便数・頻度（週1便より週2便）		
5	トランシップの有無（直行便の優位性）		
6	商社・親会社の指示		
7	海運貨物取扱事業者（海貨）の選択		
8	輸出入コンテナ貨物のストックヤード等港湾施設の有無		
9	Sea-NACCS（ ）やC I Q機能等のソフト面の有無		
10	その他[具体的に]		

Sea - N A C C S : 海上貨物通関情報処理システムのこと

問 1 6 青森港は、現在コンテナ貨物の取り扱いがありませんが、国際貿易港として青森港を利用するためには、今後、どのような施設・機能・サービスが必要と思われますか。次の中から3つ以内で 印をご記入下さい。

印	必要な施設・機能・サービス	
	1	コンテナ貨物が取り扱えるよう、荷役機械（コンテナ・クレーンなど）やコンテナヤードの整備
	2	海外と直接貿易ができるよう、海外コンテナ定期航路の開設
	3	他港より安く利用できるよう、港湾利用料などへの補助制度の充実
	4	輸出入コンテナ関連施設の整備充実
	5	小口貨物を混載して一つのコンテナ詰めする「荷捌き場所」(CFS)の整備
	6	果物や野菜などが直接輸入できるよう「くん蒸施設」の整備
	7	輸送スピードの向上が図られるよう、周辺のアクセス道路の整備充実
	8	冷凍・冷蔵倉庫、定温倉庫等の保管施設の整備
	9	海外製品を紹介する保税展示場の整備
	10	輸入製品の小分け、商品包装や組立等の流通加工を行う物流センターの整備
	11	海外製品を取扱う実務者の育成
	12	輸出入手続きの簡素化・迅速化・集約化
	13	食品、動物・植物等の検疫・検査体制の充実
	14	輸出入に対する情報交換の場の設定
	15	その他〔具体的に _____ 〕

問 1 7 青森港と結ぶコンテナ定期航路として、どの方面の航路を希望しますか。具体的に希望する航路（国名もしくは港名）を2つ以内でご記入下さい。

第1希望		第2希望	
------	--	------	--

問18 今後の貴社（貴事業所）の貿易量の変化、利用港湾の変更に関する港湾選択要因に対する考え方、青森港の今後の整備や、青森港の港湾管理者である青森県、青森港国際化推進協議会に対するご意見、さらにはポートセールス活動（港湾振興活動）の推進等に対するご意見・ご要望などをご自由にご記入下さい。

ご協力ありがとうございました。

長時間、本調査にご協力いただき誠にありがとうございました。
今後とも青森港の利・活用に関し、貴重なご意見を賜りますようよろしくお願い申し上げます。さらに青森港のご利用に何卒よろしくお願いいたします。